

報第 12 号

一般財団法人下呂ふるさと文化財団の経営状況の報告について

一般財団法人下呂ふるさと文化財団の経営状況について、地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 243 条の 3 第 2 項の規定により、別紙のとおり報告する。

令和 6 年 9 月 2 日提出

下呂市長 山 内 登

令和5年度

事業報告書及び収支決算書

一般財団法人 下呂ふるさと文化財団

令和5年度一般財団法人下呂ふるさと文化財団事業報告

1. 下呂交流会館指定管理事業

新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが令和5年5月に5類へと変更され、利用人数は増加しています。コロナ前の令和元年度の利用者数は、63,846人、令和5年度は60,710人で比率は95%、宿泊者数は、元年度8,104人、5年度7,364人で比率は91%となっています。また令和5年度の利用料収入とその他料金収入の合計額は令和元年度を上回る104%となりました。

一般財団法人下呂ふるさと文化財団は令和6年度から始まる5年間についての下呂交流会館の指定管理者として指定をいただくべく申請書とこれに付随する膨大な資料を提出しました。また、選定委員の方々には施設を訪問していただき、施設のハード的問題点等も把握していただくことができました。その結果、選定委員会において承認され、その後、市議会の承認を経て指定管理者に指定していただくことができました。当財団は定款により余剰金の分配ができない公益法人等に分類されます。利益主義ではなく、市民のため地域のために公益性の高い管理運営を行うことを基本とし、これまでの経験と蓄積したノウハウ、利用者との信頼関係を大切に業務を遂行していきます。

下呂市と交した避難所開設に関する「覚書」の期限が切れるため、新たな指定期間について覚書を交わしました。また、「災害時における施設利用等に関する取り決め」の中で、ペットとの同行避難が想定される場合について、「ペットの係留場所」の項目を追加しました。

下呂温泉観光協会が市内の関連団体とともに毎月開催する誘致宣伝委員会には、大型コンベンションの開催可能な施設として参加し情報の発信及び共有を行いました。宿泊人数が百人を超える規模の利用は、「全国卓球強化練習会（富田高等学校卓球部）」、「バスケットボール練習試合（美濃加茂高校男子バスケットボール部）」、「下呂温泉卓球大会（下呂温泉卓球交流会）」、「2023GNカップバスケットボール大会（GERO NORTH）」、「バーモントカップフットサル岐阜県大会（岐阜県サッカー協会）」、「益田カップ（下呂市バスケットボール協会）」、「ミズノカップ（美濃加茂高校男子バスケットボール部）」、「オーガストマッチ下呂温泉（美濃加茂高校男子バスケットボール部）」、「関西学生卓球連盟合宿（関西学生卓球連盟）」、「東海地区信用金庫卓球大会（岐阜県信用金庫協会）」、「卓球大会（卓球交流会）」、「第16回岐阜県ママさんバレーボールことぶき大会（岐阜県ママさんバレーボール連盟）」、「年末下呂交流大会（美濃加茂高校男子バスケットボール部）」、「バスケットボール交流会（下呂市バスケットボール協会）」、「卓球合宿（全国クラブ卓球交流研修会）」、「マーチング練習（中部大学シンフォニックバンド）」がありました。また、「B3. LEAGUE2023-2024 シーズン（豊田合成（株）」、「23-24VLEAGUE Division 2（県バレーボール協会）」、「第48回日本ハンドボールリーグ大会（飛騨高山ハンドボールクラブ）」など3つのプロスポーツの試合が開催されました。

自主事業は、鑑賞型として「石原詢子コンサート ゲスト辰巳ゆうと」、「清水ミチコ トーク&ライブ2023」など5公演、市民の提案を実現するシナジーナイトは「むらなが吟」などの4公演、映画は「アクティブ春の映画まつり」で4作品を上映、プロモータとの共催では、稲川淳二「怪談」、オーケストラ・アンサンブル金沢の2公演を行いました。普及型としての井戸端会議（演劇系）は、「キャッツ」（名古屋四季劇場）、「平成中村座」（名古屋同朋高校）など4回開催、井戸端会議（クラシック系）は、「佐渡裕 シエナ・ウインド・オーケストラ」（バローホール）、「新日本フィルハーモニー」（三重県）の2回開催しました。地域貢献型として、まめ1ライブ「オープンマイク・リモートで歌ってみた2024」、「タッチスタインウェイ（ピアノ体験）」を開催しました。

2.ふるさと文化振興事業（財団独自事業）

財団の独自会計で行うふるさと文化振興事業は、講演会として「第 57 回 ふるさと講座、昭和 10 年、下呂に何が起こっていたか」～ブルーノ・タウトの旅日記抄から～ を下呂在住の遠藤卓先生に講師をお願いし開催しました。その深く考察された内容に参加者からはたいへん高い評価をいただきました。また、東京から駐日リトアニア大使をお迎えし、特別公演会「杉原千畝とリトアニア」を下呂市との共催で開催しました。鑑賞会としては、下呂市出身の提案者を発起人に、各地の後援会の方々にも協力をいただき、コンサート「令和の歌姫 東亜樹 15 歳」を開催、市在住の津軽三味線と手踊りの名手、森本富美子さんとの共演もあり観客を魅了しました。

ふるさと文化振興助成事業として、石彫シンフォニウム実行委員会の「Symphonium 2023 下呂」に対して助成金の交付を行いました。

令和5年度 理事会・評議員会 議決事項等

	提出日	議決日	内 容
監 査	5月8日	5月8日	・決算監査（令和4年度事業報告書及び収支決算ほか）
第1回 理事会	5月12日	5月12日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度 事業報告及び収支決算報告の承認について ・令和4年度 公益目的支出計画実施報告書の承認について ・令和5年度 定時評議員会の開催について ・令和5年度 ふるさと文化振興助成金の交付審査について ・代表理事及び業務執行理事の職務執行状況について ・令和5年度 第1次補正予算について
第1回 評議員会	5月29日	5月29日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和4年度 正味財産増減計算書及び貸借対照表並びにこれらの附属明細書の承認について ・評議員及び役員の選任について ・令和5年度 第1次補正予算について
第2回 理事会	10月30日	10月30日	・代表理事及び業務執行理事の職務執行状況について
第3回 理事会	3月14日	3月14日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度 第2次補正予算について ・令和6年度 事業計画および収支予算について ・令和5年度 第2回評議員会の開催について
第2回 評議員会	3月18日	3月18日	<ul style="list-style-type: none"> ・令和5年度 第2次補正予算について ・令和5年度 事業計画および収支予算について

一般財団法人下呂ふるさと文化財団 評議員、役員名簿

評議員（任期 令和2年5月28日～令和6年5月定時評議員会）

氏名	初回就任年月日
野村 勝	H24.4.1
松山 則樹	H28.5.27
中村 好一	R5.5.29

監事（任期 令和2年5月28日～令和6年5月定時評議員会）

氏名	初回就任年月日
清水 幹男	R2.5.28
中谷 三男	R4.5.27

理事（任期 令和4年5月27日～令和6年5月定時評議員会）

役職名	氏名	初回就任年月日
代表理事	二村 文康	H24.4.1
業務執行理事	澤田 勤之	R4.5.27
理事	田谷 諭志	R4.5.27
〃	熊崎 敬子	H24.4.1
〃	萼 富美子	H24.4.1
〃	永田 光由	H30.5.28
〃	林 利春	R5.5.29

令和5年度実施事業

1. 下呂交流会館の指定管理事業

(1) 会館の運営に関すること

- ①責任者ほか必要な人員の配置
- ②会館の利用申請の受付・許可
- ③利用料金の収受
- ④舞台設備の管理・操作
- ⑤広報・宣伝
- ⑥施設内のカフェ、自動販売機設置に関すること

(2) 施設等の維持管理に関すること

施設の適正な維持管理のため、清掃、施設・設備点検等の保守点検及び修繕、植栽保全等敷地内環境美化を行った。

- ①清掃業務
- ②建築物環境衛生管理点検報告業務
- ③電気・空調・給排水衛生設備管理
- ④施設・設備保守点検
- ⑤特殊建築物定期点検報告業務
- ⑥修繕
- ⑦植栽の管理
- ⑧駐車場の管理
- ⑨備品の管理
- ⑩施設内の秩序を維持し、事故、盗難、破壊等の犯罪及び火災等災害の発生を警戒・防止し、財産の保全を図るとともに利用者の安全を守るために、保安管理を適切に行い、開館時間以外の時間帯については、オンラインセキュリティーシステムによる機械警備を行った。

(3) 事業の企画及び開催に関すること

形態	事業名		実施予定月
鑑賞型	ジャズ ・フュージョン	泉ホールのとっておき「宮崎隆睦×吉田隆広×藤林祐聖ジャズフュージョンスペシャルライブ」	6月24日
	お笑い	「爆笑！お笑いライブ in 下呂」	8月5日
	歌謡（演歌）	「石原詢子コンサート」（ゲスト辰巳ゆうと）	9月30日
	ものまね・歌唱	「清水ミチコ トーク&ライブ 2023」	10月14日
	ジャズ・アニソン	吉田次郎プロデュース「スペシャルライブ」	11月18日
	市民協働企画 シナジーナイト	「石川寛子ヴァイオリン・コンサート」	6月9日
		「むらなが吟 ライブ」	9月16日
		「茶木みやこ&沈兵シェンピン」	12月15日
		富安&山本「おんがくでHOTひととき」	3月8日
	映画	アクティブ春の映画まつり「お終活」「ジュディー」 「アンパンマン」「ワンダー 君は太陽」	3月22日 ～23日
追加事業 （共催）	怪談	ミステリーナイトツアー2023 稲川淳二の怪談ナイト	9月3日
	オーケストラ	オーケストラ・アンサンブル金沢 ～オーケストラと心に響くひとときを～	12月2日
普及型	“井戸端会議” （演劇系）	ミュージカル「ファインディング・ネバーランド」	6月30日
		ミュージカル「キャッツ」	10月27日
		歌舞伎「平成中村座」	3月8日
		ミュージカル「キャッツ」	3月14日
	“井戸端会議” （クラシック）	「佐渡裕指揮 シエナ・ウインド・オーケストラ」	11月3日
		「新日本フィルハーモニー交響楽団×小林愛実」	2月10日
地域貢献型 （参加・交流）	市民協働・出演	まめ1ライブ 「オープンマイク 2024 リモートで歌ってみた！」	3月21日 公開
	市民参加	Touch!スタインウェイ 2023（ピアノ体験）	5月3日 ～7日
その他	翌年度事業	翌年度以降の事業の企画・交渉・広報宣伝	通年

(4) 危機管理体制の整備、運用に関すること

- ①緊急時の対策及び防犯、防災対策、事故等の未然防止及び事故発生時の対応について、マニュアルに基づき、従事者に指導及び訓練を行う。
- ②災害等の発生時には、下呂市地域防災計画に基づく防災上重要な施設の管理者としての責務を果たす。
- ③利用者の安全を図るため設置された、自動体外式除細動器(AED)の日常の動作確認を行った。

(5) 市民協働

①市民協働による運営を行った。

- ・アクティブサポーターズ
 - たくみ隊 事業の企画・運営 (令和5年登録者5人)
 - もてなし隊 ホールスタッフ (令和5年登録者7人)
- ・ピアノ弾き込みボランティア (令和5年登録者10人)

②下呂交流会館運営向上委員会

会館の利用者代表、行政、観光業代表により構成する下呂交流会館運営向上委員会を開催し、会館のより良い管理・運営を目指す。

*令和5年度は案件が無く、開催しなかった。

(6) 行政との連携

下呂市の担当部署及び関係部署と下呂交流会館による、下呂交流会館運営協議会を開催し、下呂交流会館のよりよい管理・運営を目指して行政との意見交換を行う。

*指定管理移行期間のため日常的に担当課と多くの打ち合わせを行った。

*担当課と連携して10月に埼玉県志木市から、11月に滋賀県長浜市からの視察に対応した。

(7) 誘致・宣伝・販売促進

①誘致・宣伝

誘致宣伝委員会に毎月出席し情報交換を行った。

②チケット販促 市内各地へ出向きポスター掲示、チラシの配布、イベントの紹介を行った。

(8) 定期刊行物による情報発信

交流会館でのイベントの周知のため情報発信を行った。

事業名	内容	頻度
定期刊行物による情報発信	広報紙の発行 アクティブタイムズ	年間
会館ホームページの運営	イベント関連情報の随時更新	随時
ケーブルテレビによるイベント情報発信	情報番組「アクティブタイム」制作協力、出演	毎月1番組
メール・LINEによるイベント情報提供	下呂市メール・LINEによる情報提供	随時

2. ふるさと文化振興事業

(1) 文化に関する研究会、講演会、鑑賞会等の開催

地域文化・伝統文化の保護・育成と、芸術の普及・向上、文化の創造のための事業

①講演会、見学会等

地域の文化について関心を高めるとともに理解を深め、私たちの「ふるさと」を再認識するための事業。

形態	事業名	会場	時期
講演会等	ふるさと講座「昭和 10 年、下呂に何が起こっていたか」 ～ブルーノ・タウトの旅日記抄から～	下呂交流会館 マルチスタジオ	10 月 8 日
	ふるさと講座「川の達人 天野勝利」 講師の都合で中止	—	中止
	駐日リトアニア大使特別講演会 「杉原千畝とリトアニア」 共催下呂市	下呂交流会館 泉ホール	6 月 27 日
見学会	地域の文化・自然に関する見学会 歴史探訪等	小坂地域	翌年度に 延期

②鑑賞会等

芸術作品や音楽などの鑑賞会等。

市内出身者や関係者による楽曲の製作や演奏会、美術などの展覧会の開催

形態	事業名	時期
制作 発表	鑑賞会等「令和の歌姫 東亜紀 15 歳」 コンサート	9 月 9 日

(2) 地域文化及び伝統文化の育成援助

地域文化の発展のため、住民主体の文化的活動に対する助成を行った。

ふるさと文化振興助成金交付明細

住民主体の文化的活動、次の 1 件に対して助成を行った。

団体名	行事名・活動名	助成金額	回数
石彫シンフォニウム 実行委員会	Symphonium 2023 下呂	100,000	初回

(3) 文化資料及び芸術作品の調査研究と保護

地域の歴史、文化、自然についての調査、研究。*対象事業は無かった。

(4) 情報の発信や公開のため、財団のホームページの運営を行った。

形態	事業名
情報発信、公開	ホームページの運営 http://gero-furusato.jpn.org

財 務 諸 表

自：令和 5年 4月 1日
至：令和 6年 3月 31日

〒509-2202
岐阜県下呂市森2270番地3

一般財団法人下呂ふるさと文化財団

代表理事 二村 文康

貸借対照表

令和 6年 3月 31日 現在

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	20,031,457	19,296,662	734,795
未収金	185,325	525,190	△ 339,865
前払金	0	13,657	△ 13,657
つり銭準備金	50,000	50,000	0
流動資産合計	20,266,782	19,885,509	381,273
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	846,000	846,000	0
投資有価証券	99,154,000	99,154,000	0
基本財産合計	100,000,000	100,000,000	0
(2) 特定資産			
特定資産合計	0	0	0
(3) その他固定資産			
その他固定資産合計	0	0	0
固定資産合計	100,000,000	100,000,000	0
資産合計	120,266,782	119,885,509	381,273
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	11,683,066	10,227,207	1,455,859
未払消費税等	1,751,300	2,773,800	△ 1,022,500
預り金	98,000	110,900	△ 12,900
流動負債合計	13,532,366	13,111,907	420,459
2. 固定負債			
固定負債合計	0	0	0
負債合計	13,532,366	13,111,907	420,459
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
下呂市出捐金	100,000,000	100,000,000	0
指定正味財産合計	100,000,000	100,000,000	0
(うち基本財産への充当額)	(100,000,000)	(100,000,000)	0
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	6,734,416	6,773,602	△ 39,186
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
(うち特定資産への充当額)	0	0	0
正味財産合計	106,734,416	106,773,602	△ 39,186
負債及び正味財産合計	120,266,782	119,885,509	381,273

正味財産増減計算書

令和 5年 4月 1日 から令和 6年 3月 31日 まで

(単位：円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益			
基本財産受取利息	1,900,016	1,900,084	△ 68
② 事業収益			
下呂交流会館指定管理事業収益	173,655,199	173,183,431	471,768
ふるさと文化振興事業収益	229,000	494,000	△ 265,000
③ 受取補助金等			
④ 雑収益			
受取利息	356	383	△ 27
雑収益	200,048	720,044	△ 519,996
経常収益計	175,984,619	176,297,942	△ 313,323
(2) 経常費用			
① 事業費			
給料手当	48,819,612	45,880,333	2,939,279
臨時雇賃金	48,000	172,047	△ 124,047
福利厚生費	8,980,574	8,594,814	385,760
旅費交通費	65,830	836,840	△ 771,010
通信運搬費	507,987	822,109	△ 314,122
備品費	1,405,140	498,300	906,840
消耗品費	2,296,892	3,679,168	△ 1,382,276
修繕費	11,960,917	11,121,841	839,076
印刷製本費	2,159,182	1,682,400	476,782
燃料費	2,964,432	2,916,302	48,130
光熱水料費	18,139,201	24,551,678	△ 6,412,477
賃借料	3,015,247	2,764,686	250,561
保険料	757,970	770,650	△ 12,680
諸謝金	22,274	345,249	△ 322,975
租税公課	5,792,344	5,382,748	409,596
支払負担金	31,600	31,600	0
支払補助金	100,000	166,098	△ 66,098
委託料	56,366,676	54,059,963	2,306,713
食糧費	561,114	383,172	177,942
広告宣伝費	44,000	55,000	△ 11,000
手数料	3,749,975	2,409,576	1,340,399
施設整備費	7,219,905	7,897,120	△ 677,215
著作権使用料等	333,488	61,254	272,234
雑費	0	0	0
② 管理費			
役員報酬	200,000	230,000	△ 30,000
会議費	3,885	3,780	105
旅費交通費	12,600	13,700	△ 1,100
通信運搬費	9,754	11,072	△ 1,318
印刷製本費	47,510	52,350	△ 4,840
賃借料	34,280	33,670	610
租税公課	325,126	324,536	590
手数料	3,830	3,100	730
委託費	21,460	36,174	△ 14,714
雑費	23,000	8,640	14,360
経常費用計	176,023,805	175,799,970	223,835
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 39,186	497,972	△ 537,158
当期経常増減額	△ 39,186	497,972	△ 537,158
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 39,186	497,972	△ 537,158
当期一般正味財産増減額	△ 39,186	497,972	△ 537,158
一般正味財産期首残高	6,773,602	6,275,630	497,972
一般正味財産期末残高	6,734,416	6,773,602	△ 39,186
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	100,000,000	100,000,000	0
指定正味財産期末残高	100,000,000	100,000,000	0
III 正味財産期末残高	106,734,416	106,773,602	△ 39,186

正味財産増減計算書内訳表
令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位：円)

科 目	実施事業等会計	その他会計	法人会計	内部取引消去	合計
	ふるさと文化振興事業	下呂交流会館指定管理事業			
I 一般正味財産増減の部					
1. 経常増減の部					
(1) 経常収益					
基本財産運用益					
基本財産受取利息	0	0	1,900,016		1,900,016
事業収益					
下呂交流会館指定管理事業収益	0	173,655,199	0		173,655,199
ふるさと文化振興事業収益	229,000	0	0		229,000
雑収益					
受取利息	0	294	62		356
雑収益	0	200,048	0		200,048
経常収益計	229,000	173,855,541	1,900,078	0	175,984,619
(2) 経常費用					
事業費					
給料手当	0	48,819,612	0		48,819,612
臨時雇賃金	0	48,000	0		48,000
福利厚生費	0	8,980,574	0		8,980,574
旅費交通費	65,830	0	0		65,830
通信運搬費	3,232	504,755	0		507,987
備品費	0	1,405,140	0		1,405,140
消耗品費	62,750	2,234,142	0		2,296,892
修繕費	0	11,960,917	0		11,960,917
印刷製本費	267,842	1,891,340	0		2,159,182
燃料費	0	2,964,432	0		2,964,432
光熱水料費	0	18,139,201	0		18,139,201
賃借料	469,780	2,545,467	0		3,015,247
保険料	0	757,970	0		757,970
諸謝金	22,274	0	0		22,274
租税公課	0	5,792,344	0		5,792,344
支払負担金	0	31,600	0		31,600
支払補助金	100,000	0	0		100,000
委託料	321,729	56,044,947	0		56,366,676
食糧費	13,583	547,531	0		561,114
広告宣伝費	0	44,000	0		44,000
手数料	145,376	3,604,599	0		3,749,975
施設整備費	0	7,219,905	0		7,219,905
著作権使用料等	14,423	319,065	0		333,488
雑費	0	0	0		0
管理費					
役員報酬	0	0	200,000		200,000
会議費	0	0	3,885		3,885
旅費交通費	0	0	12,600		12,600
通信運搬費	0	0	9,754		9,754
印刷製本費	0	0	47,510		47,510
賃借料	0	0	34,280		34,280
租税公課	0	0	325,126		325,126
手数料	0	0	3,830		3,830
委託費	0	0	21,460		21,460
雑費	0	0	23,000		23,000
経常費用計	1,486,819	173,855,541	681,445	0	176,023,805
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 1,257,819	0	1,218,633		△ 39,186
当期経常増減額	△ 1,257,819	0	1,218,633		△ 39,186
2. 経常外増減の部					
(1) 経常外収益					
経常外収益計	0	0	0		0
(2) 経常外費用					
経常外費用計	0	0	0		0
当期経常外増減額	0	0	0		0
税引前当期一般正味財産増減額	△ 1,257,819	0	1,218,633	0	△ 39,186
当期一般正味財産増減額	△ 1,257,819	0	1,218,633		△ 39,186
一般正味財産期首残高					6,773,602
一般正味財産期末残高					6,734,416
II 指定正味財産増減の部					
当期指定正味財産増減額	0	0	0		0
指定正味財産期首残高					100,000,000
指定正味財産期末残高					100,000,000
III 正味財産期末残高					106,734,416

貸借対照表を会計区分していないため、一般正味財産期首残高、一般正味財産期末残高及び、指定正味財産期首残高、指定正味財産期末残高並びに正味財産期末残高は合計欄に記載している。

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

重要な会計方針は次のとおりである。

- (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
満期保有目的の債券……購入時の取得価額によっている。(償却原価法については、取得価額と債券金額との差額について重要性に乏しいため、適用していない。)
- (2) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込方式によっている。
- (3) 退職給与の会計処理
外部拠出型の中小企業退職金共済制度に加入しており、当該制度に基づく拠出額を費用処理している。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	846,000	0	0	846,000
投資有価証券(基)	99,154,000	0	0	99,154,000
小計	100,000,000	0	0	100,000,000
合計	100,000,000	0	0	100,000,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
定期預金	846,000	(846,000)	(0)	—
投資有価証券(基)	99,154,000	(99,154,000)	(0)	—
小計	100,000,000	(100,000,000)	(0)	—
合計	100,000,000	(100,000,000)	(0)	—

4. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は次のとおりである。

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
第121回 利付国債	99,154,000	109,392,900	10,238,900
合計	99,154,000	109,392,900	10,238,900

5. その他公益法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産増減の状況を明らかにするために必要な事項

- (1) 実施事業資産は保有していないため、貸借対照表内訳表の作成を行わない。

附属明細書

1. 基本財産及び特定資産の明細

基本財産及び特定資産の明細は、財務諸表に対する注記に記載している。

2. 引当金の明細

該当なし。

財産目録

令和 6年 3月 31日 現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	普通預金 未収金 つり銭準備金	飛騨農協・十六銀行・ゆうちょ銀行・益田信用組合 南ひだ森林組合 外		20,031,457 185,325 50,000
流動資産合計				20,266,782
(固定資産)	基本財産			
	定期預金	益田信用組合／本店営業部 0343547		846,000
	投資有価証券	第121回 利付国債		99,154,000
固定資産合計				100,000,000
資産合計				120,266,782
(流動負債)	未払金 未払消費税等 預り金	下呂市 外 高山税務署 従業員	指定管理料余剰金返還金 外 当期確定消費税等 住民税	11,683,066 1,751,300 98,000
流動負債合計				13,532,366
固定負債合計				0
負債合計				13,532,366
正味財産				106,734,416

令和 6年 5月 7日

監査報告書

一般財団法人下呂ふるさと文化財団
代表理事 二村 文康 殿

監 事 清水幹男 
監 事 中谷三男 

私たち監事は、令和5年4月1日から令和6年3月31日までの事業年度において理事の職務執行を監査致しました。その方法および結果について、次のとおり報告いたします。

1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意志疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。

以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告について検討いたしました。さらに会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い当該事業年度に係る計算書類（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその附属明細書並びに公益目的支出計画実施報告書について検討いたしました。

2 監査意見

(1) 事業報告等の監査結果

- ①事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- ②理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令もしくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算書類及びその附属明細書の監査結果

計算書類及びその附属明細書は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。

(3) 公益目的支出計画実施報告書の監査結果

公益目的支出計画実施報告書は法令及び定款に従い、法人の公益目的実施計画の実施の状況を正しく示しているものと認めます。

以 上

令和6年度

事業計画書及び収支予算書

一般財団法人 下呂ふるさと文化財団

令和6年度一般財団法人下呂ふるさと文化財団事業計画

1. 下呂交流会館指定管理事業

一般財団法人下呂ふるさと文化財団は令和6年度から始まる5年間についての下呂交流会館の指定管理者として指定をいただくべく申請をいたしました。その結果、選定委員会の審査、市議会の承認を経て指定管理者に指定していただくことができました。これまでの経験と蓄積したノウハウ、利用者との信頼関係を大切にせず慢心することなく業務に邁進する所存です。

新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが令和5年5月に5類へと変更されました。これに伴い徐々に利用人数は増加しています。コロナ前の令和元年度4月から2月末までの利用者数の累計は、63,171人、5年度は54,535人で比率は86.3%、2月末までの宿泊者数の累計は、元年度8,021人、5年度6,756人で比率は84.2%となっています。また令和5年度の4月から2月末までの利用料収入とその他料金収入の累計額は令和元年度の98%となり、ほぼ同程度まで回復しました。令和6年度は全国高等学校総合文化祭「清流の国ぎふ総文2024」と、国民文化祭、全国障害者芸術・文化祭「清流の国ぎふ」文化祭2024の会場となり全国から多くの方々が来られることとなります。主催者との打合せを綿密に行い催しがスムーズに開催されるよう準備し、当日は気持ちの良い挨拶とともにホスピタリティ溢れる対応を心がけます。

電気料金は依然高い水準にあり、今後もこの状況が続くものと思われまます。館内の共有部分の照明のLED化を進めます。また、使用していないエリアの照明を落とす、電力デマンドの監視を行う等の節電対策を継続します。下呂交流会館は開館15年目となり、ますます建物の修繕、設備や機器のメンテナンスや交換が増えています。タイミングを逃すことなくこれらを行い、安全安心な施設を維持していきたいと考えます。

下呂市では水害の頻発と激甚化、また地震については1月に発生した能登半島地震を超えるエネルギーを持つ大地震の発生も危惧されています。会館が作成した「震災対応・避難所開設マニュアル」に基づいた行動ができるように備え、定期的に訓練を実施します。また、避難情報が出された時は下呂市と交した避難所開設に関する「覚書」に沿った適切な対応を行います。

自主事業のラインナップは、①「北海道歌旅座 ザ・コンサート」、②開館15周年記念「南こうせつコンサート」、③「泉ホールのとっておき」スタンダードナンバーのコンサート、④ミュージカル系コンサート、⑤子ども、ファミリーを中心に楽しめるイベント「お化け屋敷」、⑥アクティブサポーターズ「たくみ隊」などからの提案を実現するシナジーナイトは、5月「辻井貴子&中島裕志」、9月「今井千香子 & 渡辺大地」、12月岡林立哉「馬頭琴とホーミー」、3月「伊藤智美ライブ」の4公演を計画します。⑦「シネマコレクション」では、市民の要望を捉えた映画作品の上映を予定しています。⑧都市部の劇場で開催される演劇やミュージカル、歌舞伎、ジャズ、オペラ、オーケストラ等を鑑賞するために、現地までバスで出向き、移動時間には作品の予習・復習・意見交換等を行う「大人のための井戸端会議」は、4~5回の開催を予定します。⑨新企画として大人の方に文化芸術の魅力や楽しみ方を気軽に学んでいただく「大人のための”再”学校!」、⑩最高の音色と称されるスタインウェイ・ピアノをホールのステージ上で演奏できる「Touch! スタインウェイ」。⑪市民出演型の「まめ1ライブ」を市民との協働により企画します。これらの事業

当日は、アクティブサポーターズ「もてなし隊」のご協力をいただきながら開催します。

下呂温泉観光協会が市内の関連団体とともに毎月開催する誘致宣伝委員会には、大型コンベンションの開催可能な施設として参加し情報の発信及び共有を行います。

2. ふるさと文化振興事業（財団独自事業）

基本財産運用収入により実施するふるさと文化振興事業については、市内の歴史などをテーマにした「ふるさと講座」、市内の歴史的見どころを探訪する「歴史探訪」、鑑賞事業として、市内企業からの提案があった「海外音楽家によるワークショップ&コンサート」、市民からの提案による「大宇宙の法則に従い天才たちが集う」、地域に根付いた活動を続ける複数のバンドのコンサート「地域創生物語」の3つの企画を行います。また、市内で独自に文化事業に取り組む団体や新たな文化・芸術の定着を目指す団体等に対して、ふるさと文化振興助成金による支援を行います。

事業内容

1. 下呂交流会館の指定管理事業

(1) 会館の運営に関すること

- ①責任者ほか必要な人員の配置
- ②会館の利用申請の受付・許可
- ③利用料金の収受
- ④舞台設備の管理・操作
- ⑤広報・宣伝
- ⑥施設内のカフェスペース、自動販売機設置に関すること

(2) 施設等の維持管理に関すること

施設の適正な維持管理のため、清掃、施設・設備点検等の保守点検及び修繕、植栽保全等敷地内環境美化を行う。

- ①清掃業務
- ②建築物環境衛生管理点検報告業務
- ③電気・空調・給排水衛生設備管理
- ④施設・設備保守点検
- ⑤特殊建築物定期点検報告業務
- ⑥修繕
- ⑦植栽の管理
- ⑧駐車場の管理
- ⑨備品の管理
- ⑩施設内の秩序を維持し、事故、盗難、破壊等の犯罪及び火災等災害の発生を警戒・防止し、

財産の保全を図るとともに利用者の安全を守るために、保安管理を適切に行う。

開館時間以外の時間帯については、機械警備を行う。

(3) 事業の企画及び開催に関すること

施設設置目的を具現化するため、市民の文化芸術・スポーツの振興、地域の活性化及び交流産業の振興に資する事業を実施する。

形態	事業名		実施予定月
鑑賞型	昭和歌謡	「北海道歌旅座 ザ・コンサート」	6月～8月
	フォーク	下呂交流会館開館15周年記念 「南こうせつコンサート」	10月20日(日)
	スタンダード ナンバー	泉ホールのためにおき「サクソとピアノ」	日程調整中
	ミュージカル ナンバー	ミュージカル系コンサート	日程調整中
	子ども、 ファミリー	「お化け屋敷」	8月31日(土) 9月1日(日)
	市民協働企画 シナジーナイト	「辻井貴子&中島裕司」	5月11日(土)
		「今井千香子 & 渡辺大地」	9月27日(金)
		「岡林立哉 馬頭琴とホーミー」	12月13日(金)
		「伊藤智美ライブ」	3月7日(金)
	シネマコレクション (映画)	(上映作品未定)	開催日未定
普及啓発型	大人のための ワークショップ “井戸端会議”	ミュージカル、演劇、ジャズ等 (2～3回予定) クラシック音楽等 (2回予定)	開催日未定
	大人のための “再”学校!	文化芸術ワークショップ	開催日未定
地域貢献型 (参加・交流)	市民協働・出演	まめ1ライブ (市民参加)	開催日未定
	市民参加	Touch! スタインウェイ (ピアノ体験)	5月
その他	翌年度事業	翌年度以降の事業の企画・交渉・広報宣伝	通年

(4) 危機管理体制の整備、運用に関すること

- ①緊急時の対策及び防犯、防災対策、事故等の未然防止及び事故発生時の対応について、マニュアルに基づき、従事者に指導及び訓練を行う。
- ②災害等の発生時には、下呂市地域防災計画に基づく防災上重要な施設の管理者としての責務をはたす。
- ③利用者の安全を図るため設置された、自動体外式除細動器(AED)の日常の動作確認を行い取り扱い研修を行う。

(5) 市民協働

①市民協働による運営を推進する。

- ・アクティブサポーターズ
たくみ隊 事業の企画・運営
もてなし隊 ホールスタッフ
- ・ピアノ弾きこみボランティア

②下呂交流会館運営向上委員会の開催

会館の管理・運営について利用者からの意見集約のため必要に応じて利用者代表、行政、観光業代表による、下呂交流会館運営向上委員会を開催する。

(6) 行政との連携

下呂市の担当部署及び関係部署と下呂交流会館による、下呂交流会館運営協議会を開催し、下呂交流会館のよりよい管理・運営を目指して行政との意見交換を行う。

(7) 誘致・宣伝・販売促進

①誘致・宣伝

- ・観光協会等と連携し旅行者への誘致活動を行う。
- ・合宿等の誘致に学校、企業などへの誘致活動を行う。

②チケット販促 市内各地へ出向きポスターの掲示、イベントの紹介、チケットの販売を行う。

(8) 定期刊行物による情報発信

交流会館でのイベントの周知のため情報発信を行う。

事業名	内 容	頻度
定期刊行物による情報発信	広報紙の発行 アクティブタイムス	毎月 1 回
会館ホームページの運営	イベント関連情報の随時更新	随時
ケーブルテレビによるイベント情報発信	情報提供番組「アクティブタイム」 制作協力、出演	毎月 1 番組
メールマガジンによるイベント情報提供	下呂市 LINE・メール配信サービスに よる情報提供	随時

(9) その他

①視察の対応を行う。

②会館の管理運営について市が必要と認める業務を行う。

2. ふるさと文化振興事業

- (1) 文化に関する研究会、講演会、鑑賞会等の開催
 地域文化・伝統文化の保護・育成と、芸術の普及・向上、文化の創造のための事業を行う。

①講演会、見学会等

地域の文化について関心を高めるとともに理解を深め、私たちの「ふるさと」を再認識するための事業を行う。

形態	事業名	会場	時期	対象
講演会等	ふるさと講座 「内容未定」	下呂交流会館	未定	一般
見学会	歴史探訪 地域の文化・自然に関する見学会	小坂地域	未定	小学生 ～一般

②鑑賞会等

形態	事業名
制作、発表	市内出身者や関係者による楽曲の製作や演奏会、美術などの展覧会の開催 鑑賞会等「ペッカ・ピルカネン氏によるワークショップ&コンサート」
	芸術作品や音楽などの鑑賞会等「大宇宙の法則に従い天才たちが集う」 若林美智子（胡弓）、植松伸夫（作曲家）、3×4×S（三味線、チェロ）
	「地域創生物語」 地域に暮らし、暮らしを歌う、地域愛あふれるコンサート

- (2) 地域文化及び伝統文化の育成援助
 地域文化の発展のため、住民主体の文化的活動に対する助成を行う。

形態	事業名
補助事業	ふるさと文化振興助成金交付

- (3) 文化資料及び芸術作品の調査研究と保護
 地域の歴史、文化、自然についての調査、研究を行う。

形態	事業名
調査・研究	下呂石に関する調査研究等

- (4) 情報の発信や公開のため、財団のホームページの運営

形態	事業名
情報発信、公開	ホームページの運営 http://gero-furusato.jpn.org

令和 6 年度 収支予算書

【当初予算】

令和 6 年 4 月 1 日



一般財団法人下呂ふるさと文化財団

令和6年度収支予算書

一般財団法人 下呂ふるさと文化財団

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

【指定管理業務】

(単位:円)

科目	予算額	前年度予算額	増減	備考
	(A)	(B)	(A-B)	
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
下呂交流会館指定管理事業費収入	171,581,000	166,086,000	5,495,000	
指定管理料収入	145,718,000	140,985,000	4,733,000	
交流会館利用料収入	13,054,000	12,166,000	888,000	
会館施設使用料収入	137,000	137,000	0	
入場料収入	12,160,000	12,350,000	△ 190,000	
助成金等収入	0	0	0	
その他収入	510,000	446,000	64,000	
受取利息収入	1,000	1,000	0	
雑収入	1,000	1,000	0	
事業活動収入計	171,581,000	166,086,000	5,495,000	
2. 事業活動支出				
下呂交流会館指定管理事業費支出	171,581,000	166,086,000	5,495,000	
102下呂交流会館管理運営費支出	86,601,000	81,905,000	4,696,000	
報酬費支出	0	27,000	△ 27,000	
旅費交通費支出	86,000	172,000	△ 86,000	
通信運搬費支出	(578,000)	(556,000)	(22,000)	
郵便料支出	156,000	156,000	0	
電話料支出	278,000	264,000	14,000	
通信サービス料支出	144,000	136,000	8,000	
備品費支出	800,000	1,000,000	△ 200,000	
消耗品費支出	1,833,000	2,000,000	△ 167,000	
修繕費支出	9,181,000	5,812,000	3,369,000	
印刷製本費支出	1,358,000	1,534,000	△ 176,000	
燃料費支出	3,222,000	3,305,000	△ 83,000	
光熱水料費支出	(19,352,000)	(10,772,000)	(8,580,000)	
電気料支出	18,348,000	9,768,000	8,580,000	
上下水道料支出	924,000	924,000	0	
ガス代支出	80,000	80,000	0	
賃借料支出	2,206,000	2,143,000	63,000	
保険料支出	824,000	824,000	0	
租税公課支出	(5,982,000)	(6,065,000)	(△ 83,000)	
収入印紙等支出	82,000	81,000	1,000	
消費税支出	5,900,000	5,984,000	△ 84,000	
負担金支出	47,000	57,000	△ 10,000	
委託料支出	40,693,000	40,030,000	663,000	
食糧費支出	21,000	46,000	△ 25,000	
広告宣伝費支出	44,000	75,000	△ 31,000	
手数料支出	(373,000)	(428,000)	(△ 55,000)	
折込手数料支出	0	0	0	
調律手数料支出	95,000	95,000	0	
振込手数料支出	80,000	80,000	0	
その他手数料支出	198,000	253,000	△ 55,000	
施設整備費支出	0	7,058,000	△ 7,058,000	
雑支出	1,000	1,000	0	
103下呂交流会館自主事業費支出	24,160,000	24,350,000	△ 190,000	
臨時雇用賃金支出	70,000	50,000	20,000	
旅費交通費支出	0	0	0	
通信運搬費支出	(160,000)	(90,000)	(70,000)	
郵便料支出	160,000	90,000	70,000	
消耗品費支出	439,000	326,000	113,000	
印刷製本費支出	900,000	770,000	130,000	
賃借料支出	450,000	630,000	△ 180,000	
保険料支出	0	0	0	
諸謝金支出	0	0	0	
委託料支出	16,390,000	18,150,000	△ 1,760,000	
食糧費支出	960,000	595,000	365,000	
広告宣伝費支出	0	0	0	

科 目	予 算 額	前年度予算額	増減	備 考
手数料支出	(4,427,000)	(3,395,000)	(1,032,000)	
折込手数料支出	772,000	630,000	142,000	
調律手数料支出	205,000	105,000	100,000	
チケット手数料支出	3,450,000	2,660,000	790,000	
著作権使用料等支出	364,000	344,000	20,000	
104下呂交流会館人件費支出	60,820,000	59,831,000	989,000	
給料手当支出	50,804,000	49,656,000	1,148,000	
福利厚生費支出	10,016,000	10,175,000	△ 159,000	
事業活動支出計	171,581,000	166,086,000	5,495,000	
事業活動収支差額	0	0	0	
Ⅱ 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
基本財産取崩収入				
国債取崩収入				
特定資産取崩収入				
退職給付引当資産取崩収入				
固定資産売却収入				
車両等売却収入				
投資活動収入計				
2. 投資活動支出				
基本財産購入支出				
国債購入支出				
特定資産取得支出				
退職給付引当資産取得支出				
固定資産取得支出				
什器備品購入支出				
投資活動支出計				
投資活動収支差額				
Ⅲ 財務活動収支の部				
財務活動収入				
借入金収入				
財務活動収入計				
財務活動支出				
借入金返済支出				
財務活動支出計				
財務活動収支差額				
Ⅳ 予備費支出				
当期収支差額	0	0	0	
前期繰越収支差額				
次期繰越収支差額	0	0	0	

(注) ()内数値は、勘定科目ごとの細目合計額を示す

令和6年度収支予算書

一般財団法人 下呂ふるさと文化財団
【財団独自会計】

令和6年4月1日から令和7年3月31日まで

(単位:円)

科目	予算額	前年度予算額	増減	備考
I 事業活動収支の部	(A)	(B)	(A-B)	
1. 事業活動収入				
財団独自会計事業費収入	2,326,000	2,126,000	200,000	
公益事業収入	425,000	225,000	200,000	
基本財産利息収入	1,900,000	1,900,000	0	
受取利息収入	1,000	1,000	0	
事業活動収入計	2,326,000	2,126,000	200,000	
2. 事業活動支出				
101 ふるさと文化振興事業費支出	3,332,000	1,910,000	1,422,000	
旅費交通費支出	0	0	0	
通信運搬費支出	(9,000)	(8,000)	(1,000)	
郵便料支出	9,000	8,000	1,000	
消耗品費支出	145,000	95,000	50,000	
印刷製本費支出	209,000	284,000	△ 75,000	
賃借料支出	895,000	430,000	465,000	
保険料支出	10,000	10,000	0	
諸謝金支出	65,000	95,000	△ 30,000	
負担金支出	0	0	0	
補助金支出	500,000	500,000	0	
委託料支出	1,188,000	227,000	961,000	
食糧費支出	36,000	16,000	20,000	
手数料支出	(235,000)	(210,000)	(25,000)	
折込手数料支出	235,000	210,000	25,000	
著作権使用料等支出	25,000	15,000	10,000	
雑支出	15,000	20,000	△ 5,000	
3. 管理費支出				
300 法人会計管理費支出	934,000	934,000	0	
役員報酬支出	300,000	300,000	0	
会議費支出	8,000	8,000	0	
旅費交通費支出	19,000	19,000	0	
通信運搬費支出	26,000	26,000	0	
印刷製本費支出	84,000	84,000	0	
賃借料支出	57,000	57,000	0	
租税公課支出	350,000	350,000	0	
手数料支出	10,000	10,000	0	
委託費支出	40,000	40,000	0	
雑支出	40,000	40,000	0	
事業活動支出計	4,266,000	2,844,000	1,422,000	
事業活動収支差額	△ 1,940,000	△ 718,000	△ 1,222,000	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
基本財産取崩収入				
国債取崩収入				
特定資産取崩収入				
退職給付引当資産取崩収入				
固定資産売却収入				
車両等売却収入				
投資活動収入計				
2. 投資活動支出				
基本財産購入支出				
国債購入支出				
特定資産取得支出				
退職給付引当資産取得支出				
固定資産取得支出				
什器備品購入支出				
投資活動支出計				
投資活動収支差額				
III 財務活動収支の部				
財務活動収入				
借入金収入				
財務活動収入計				
財務活動支出				
借入金返済支出				
財務活動支出計				
財務活動収支差額				
IV 予備費支出	4,780,000	6,062,000	△ 1,282,000	
当期収支差額	△ 6,720,000	△ 6,780,000	60,000	
前期繰越収支差額	6,720,000	6,780,000	△ 60,000	
次期繰越収支差額	0	0	0	

(注) ()内数値は、勘定科目ごとの細目合計額を示す